

根こぶ病専用殺菌剤

無処理は心配……

ネビライトで安心

土壤殺菌剤

農林水産省登録
第24190号

ネビライト[®] 粉剤
フルスルファミド粉剤

根こぶ病防除の
ポイント

根こぶ1グラムから数十億個もの休眠孢子が
土中に分散されます。
したがって、根こぶを作らないことが、
最大の防除方法です！

 クミアイ化学工業株式会社

ネビライトは三井化学アグロ(株)の登録商標です

●有効成分：フルスルファミド・・・0.20%

●人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

特長

- 根こぶ病の「休眠孢子が発芽」と「二次感染」をダブルで阻害することにより、安定した効果を発揮します。
- 毎年連用することにより、効果がより一層安定します。

■適用病害と使用方法

2019年4月現在の登録内容

作物名	適用病害名	10アール当り使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルスルファミドを含む農薬の総使用回数
キャベツ	根こぶ病	20~30kg	定植前	2回以内	全面土壌混和	2回以内
はくさい ブロッコリー				1回		1回

■ネビライトの上手な使い方

1 砕土及び土壌混和はていねいに行ってください。

土塊がなくなるように耕耘をていねいに行い、所定量を均一に散布し、土壌とよく混和してください。なお、本剤はガス効果が期待できませんので、畑土壌との混合の良否が効果に大きく影響します。特に混和は十分に行ってください(水田裏作や水はけの悪い粘土質圃場では特に混和を十分行ってください)。

2 土壌水分が高い場合の使用は避けてください。

水はけの悪い圃場や、降雨直後のように土壌水分が高い場合は高うねにするなどして、土壌水分を下げてから薬剤を処理してください。

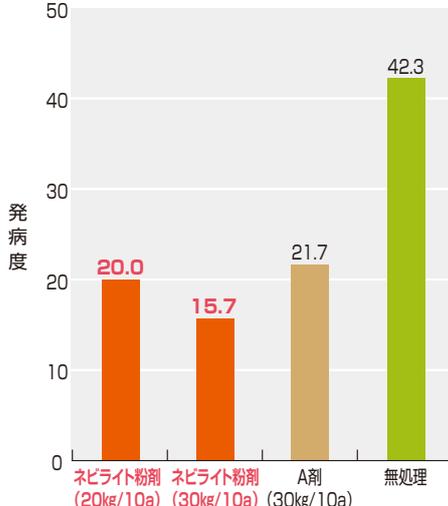
3 土壌混和の深さは、10~15cmが必要です。

アブラナ科野菜の根茎は、土壌表面下ほぼ10~15cmにありますので、10~15cm程度の深さに土壌混和を行ってください。

■試験成績

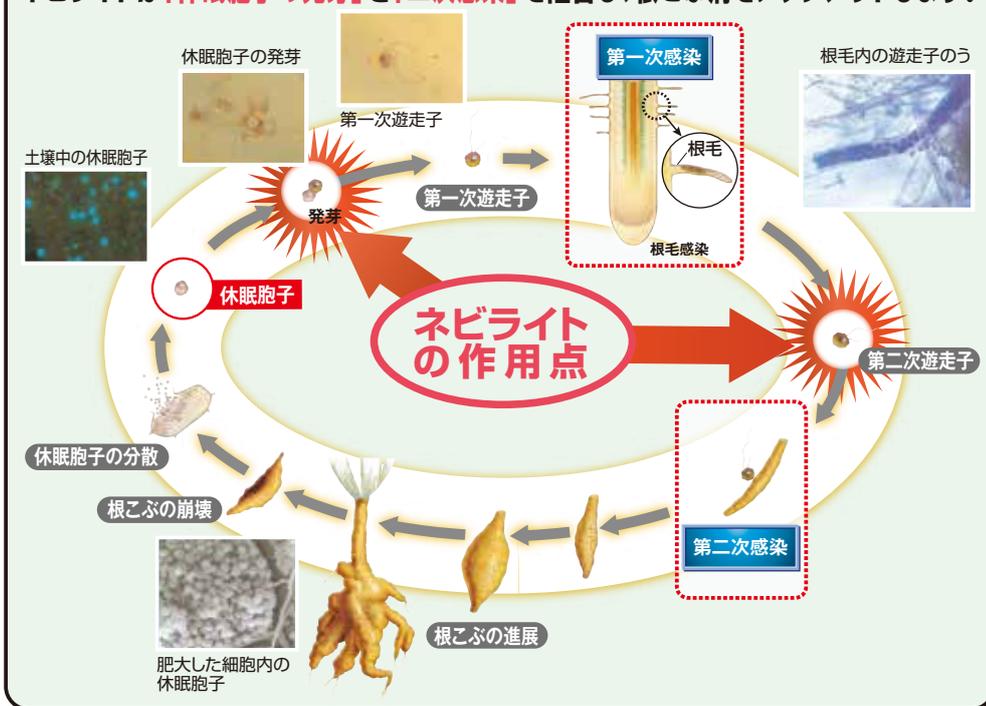
○ブロッコリー根こぶ病への効果

2017年山口県農林総合技術センター



●発生状況：中発生 ●品種：グリーンパサロル ●区制：1区4.7m²(1.5×3.1m)、4連制、約18株/区 ●播種：8月29日 ●定植：9月22日 ●処理：9月4日、所定量を手撒きにより全面土壌散布後、小型耕うん機で土壌混和。
●調査：12月22日(定植90日後)に1区16株~19株を対象に根こぶの発病度を調査し、発病度を求めた。

ネビライトは「休眠孢子が発芽」と「二次感染」を阻害し、根こぶ病をノックアウトします。



△使用上の注意事項

- 本剤の所定量を全面に散布し、土壌とよく混和した後、定植してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。

△安全使用上の注意

- 誤食などのないように注意してください。
- 本剤による中毒(痙攣)の治療法としては動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。

ください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼うがいをするのと同時に衣服を交換してください。

△保管

直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記録しましょう。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。本印刷物は2019年4月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。